

# レッツ原価管理Go2連携ツール

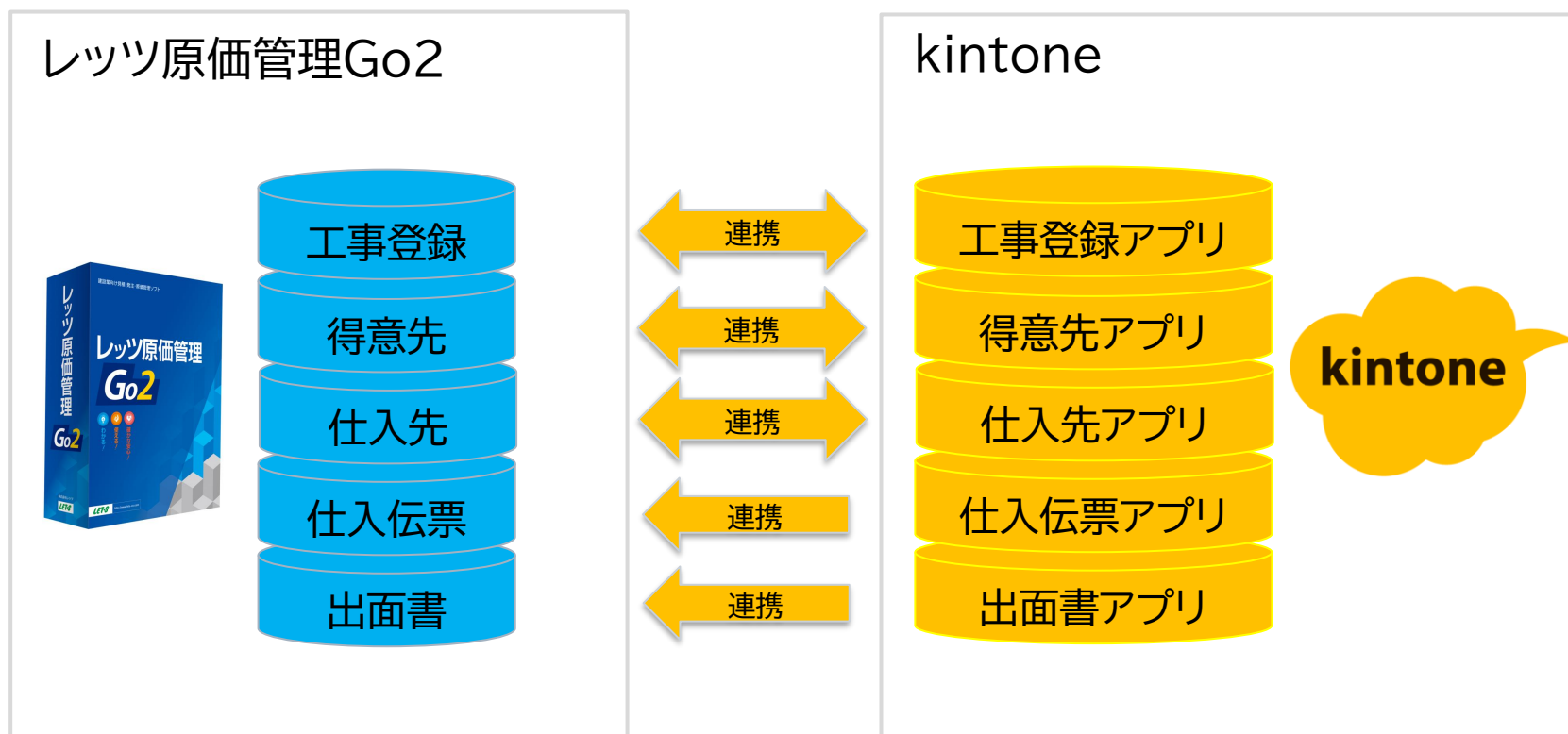
## kintone連携 ご紹介資料



# 連携ツール-概要

レッツ原価管理Go2に登録された情報をkintoneへ自動連携、  
kintoneに登録された情報をレッツ原価管理Go2に自動連携、効率的な情報活用を実現します。

※Windowsのサービスとして動作するアプリケーションです。



# こんなニーズに素早く対応！

外出先から得意先や仕入先の情報を確認したい

- 出先でも常に最新の情報を確認！

工事情報を自由に活用したい

- レッツ原価管理Go2に蓄積した原価などの集計データを連携することで、kintoneの活用範囲が広がる！

現場で使った経費を各担当に入力させたい

- 現場経費を担当が直接入力。  
レシートの画像添付も可能。経理部門の事務処理軽減！

日報をスマホから簡単に入力させたい

- 毎日の日報をkintoneから簡単に入力。

# 連携ツール メイン画面

The screenshot shows the main interface of the 'Let's Original Value Management Go2 Connection Tool'. The interface includes a menu bar (ファイル(E), 機能, アプリ設定, ログ, 情報), a settings selection dropdown (仕入先(Go2→kintone)), and a service status indicator (サービスの状態: 実行中). The main area is divided into '基本設定' (Basic Settings) and 'kintone設定' (kintone Settings).

**基本設定 (Basic Settings):**

- 連携システム: kintone
- 連携情報: 仕入先
- データの向き: Let's Original Value Management Go2 → kintone
- Go2サーバー: LETS-SERVER#LETS
- saパスワード: [Redacted]
- Go2会社名: Let's建設
- タイミング: 30分ごとに実行する

**kintone設定 (kintone Settings):**

- サブドメイン: lets-kensetsu
- アプリID: 564
- APIトークン: [Redacted]

**Callout Boxes:**

- 得意先・仕入先・工事登録・仕入伝票・出面書のいずれかを選択します。** (Select one of the customer, supplier, construction registration, purchase invoice, or outgoing document.)
- Go2からkintoneに連携するか、kintoneからGo2に連携するかを選択します。** (Select whether to connect from Go2 to kintone or from kintone to Go2.)
- 連携対象のLet's Original Value Management Go2データを選択します。** (Select the Let's Original Value Management Go2 data to be connected.)
- どのようなタイミングでデータを連携するかを選択します。分単位/時間単位/日単位 (14日まで)** (Select the timing for connecting data: by minute/hour/day (up to 14 days)).
- kintoneアプリに連携するための設定をします。** (Set up for connecting to the kintone application.)

# 項目設定・絞込設定

kintone連携項目設定(仕入先)

\* 必須 初期値設定

Go2項目名 kintoneフィールドコード

仕入先コード *	仕入先コード	部署名	部署名	備考	備考
名称1	名称1	相手先担当者	相手先担当者	メモ	メモ
名称2	名称2	役職名	役職名	登録番号	登録番号
フリガナ	フリガナ	敬称	敬称	事業者種類	事業者種類
略称	略称	TEL	TEL	連携済フラグ	連携済フラグ
郵便番号	郵便番号	FAX	FAX		
住所1	住所1	メールアドレス	メールアドレス		<a href="#">連携済フラグについて</a>
住所2	住所2	ホームページ	ホームページ		

OK キャンセル

## 項目設定

レッツ原価管理Go2の項目と紐付けるkintoneアプリ上のフィールドコードを指定します。

## 絞込設定

同一コードの扱いに関する設定や、特定の条件を満たすデータのみ連携したい場合に設定します。

kintone連携条件設定(仕入先)

同一コードの読込  読込しない  上書きする

絞込基準  すべての条件を満たす  いずれかの条件を満たす

絞込設定

リセット

名称1	▼ 自社	を含まない	▼
名称1	▼ 諸口	を含まない	▼ ×

条件追加

OK キャンセル

# 連携可能項目（工事登録）

項目名	使用可能なフィールド	項目名	使用可能なフィールド	項目名	使用可能なフィールド
工事コード(必須)	文字列1行	工事担当コード	文字列1行	発注金額※	数値
受注日(必須)	日付	工事担当名	文字列1行、ユーザー選択	原価※	数値
工事名称	文字列1行	工事分類1コード	文字列1行	利益※	数値
工事略称	文字列1行	工事分類1名	文字列1行	売上金額※	数値
グループ	文字列1行	工事分類2コード	文字列1行	入金額※	数値
工事場所	文字列1行	工事分類2名	文字列1行	材料費※	数値
得意先コード	文字列1行、ルックアップ	工事分類3コード	文字列1行	労務費※	数値
得意先名	文字列1行	工事分類3名	文字列1行	外注費※	数値
受注区分	文字列1行、ドロップダウン、ラジオボタン	予定着工日	日付	諸経費※	数値
工事概要	文字列1行	実施着工日	日付	その他※	数値
税抜請負金額	数値	予定竣工日	日付		
請負消費税額	数値 (Go2→kintoneのみ)	実施竣工日	日付		
備考1	文字列1行	予定引渡日	日付		
備考2	文字列1行	実施引渡日	日付		
備考3	文字列1行	進捗日	日付		
メモ	文字列1行、文字列複数行	進捗情報	文字列1行、ドロップダウン、ラジオボタン		
工事部門コード	文字列1行	実行予算	数値 (Go2→kintoneのみ)		
工事部門名	文字列1行	予定利益	数値 (Go2→kintoneのみ)		
営業担当コード	文字列1行				
営業担当名	文字列1行、ユーザー選択				

※Go2→kintoneのみ。伝票データを集計して連携。

# 連携可能項目（得意先・仕入先）

## 得意先

項目名	使用可能フィールド
得意先コード	文字列1行
名称1	文字列1行
名称2	文字列1行
フリガナ	文字列1行
略称	文字列1行
郵便番号	文字列1行
住所1	文字列1行
住所2	文字列1行
部署名	文字列1行
相手先担当者	文字列1行
役職名	文字列1行
敬称	文字列1行、ドロップダウン、ラジオボタン
TEL	文字列1行
FAX	文字列1行
メールアドレス	文字列1行
ホームページ	文字列1行
備考	文字列1行
メモ	文字列1行、文字列複数行
登録番号	文字列1行

## 仕入先

項目名	使用可能フィールド
仕入先コード	文字列1行
名称1	文字列1行
名称2	文字列1行
フリガナ	文字列1行
略称	文字列1行
郵便番号	文字列1行
住所1	文字列1行
住所2	文字列1行
部署名	文字列1行
相手先担当者	文字列1行
役職名	文字列1行
敬称	文字列1行、ドロップダウン、ラジオボタン
TEL	文字列1行
FAX	文字列1行
メールアドレス	文字列1行
ホームページ	文字列1行
備考	文字列1行
メモ	文字列1行、文字列複数行
登録番号	文字列1行
事業者種類	文字列1行、ドロップダウン、ラジオボタン

# 連携可能項目（仕入伝票）

項目名	使用可能フィールド
仕入日	日付
仕入先コード	文字列1行、ルックアップ
仕入先名	文字列1行、ルックアップ
工事コード	文字列1行、ルックアップ(ヘッダーもしくはテーブル)
工事名	文字列1行、ルックアップ(ヘッダーもしくはテーブル)
科目名	文字列1行、ドロップダウン
商品コード	文字列1行、ルックアップ
商品名	文字列1行
仕様・摘要	文字列1行
数量	数値
税区分	文字列1行、ドロップダウン
工種名	文字列1行、ドロップダウン
部門名	文字列1行、ドロップダウン
備考	文字列1行
税込金額	数値



# 連携可能項目（出面書）

## 日付型

項目名	使用可能フィールド
日付	日付
工事コード	文字列1行、ルックアップ
工事名	文字列1行、ルックアップ
メモ	文字列1行、文字列複数行
従業員コード	文字列1行
従業員名	文字列1行、ユーザー選択
勤怠項目名	文字列1行、ドロップダウン
作業時間	文字列1行、数値、計算
手当名	文字列1行、ドロップダウン
工種名	文字列1行、ドロップダウン
部門名	文字列1行、ドロップダウン
作業種類名	文字列1行、ドロップダウン
備考	文字列1行

工事コード、工事名はハッターもしくはテーブルにて利用可能

## 従業員型

項目名	使用可能フィールド
従業員コード	文字列1行
従業員名	文字列1行、ユーザー選択
工事コード	文字列1行、ルックアップ
工事名	文字列1行、ルックアップ
メモ	文字列1行、文字列複数行
日付	日付
勤怠項目名	文字列1行、ドロップダウン
作業時間	文字列1行、数値、計算
手当名	文字列1行、ドロップダウン
工種名	文字列1行、ドロップダウン
部門名	文字列1行、ドロップダウン
作業種類名	文字列1行、ドロップダウン
備考	文字列1行

# 動作環境

対応OS	Windows Server 2025 Windows Server 2022 Windows Server 2019 Windows Server 2016 Windows 11 Windows 10
HDD	最低100MB以上の空き容量が必要 (作成されるログファイル除く)
その他	<ul style="list-style-type: none"><li>• レッツ原価管理Go2のサーバーもしくはクライアントがインストールされている機器で、インターネットが常時接続されている環境で動作します。 ※インターネット接続にプロキシサーバーを必要とする環境には対応していません。</li><li>• Windowsのサービスとして動作します。</li><li>• レッツ原価管理Go2クラウド環境で利用する場合は、クライアント機にインストールの上、VPN常時接続設定が必要です。</li></ul>

# 価格(税込)

レッツ原価管理Go2のアドオンシステムです。

レッツ原価管理Go2連携ツールをご利用いただくためにはレッツ原価管理Go2も併せてお求めください。単体でのご利用はできません。

## ■ レッツ原価管理Go2

	スタンドアロン版	ネットワーク版
レッツ原価管理Go2連携ツール	220,000円	220,000円

## ■ レッツ原価管理Go2クラウド

レッツ原価管理Go2クラウドの年間契約料金に下記費用を加算することでアドオン機能をご利用いただけます。

	年間費用
レッツ原価管理Go2連携ツール	66,000円

保守契約についてはレッツ原価管理Go2の年間保守契約に含まれます。